

顕性の遺伝子を A、潜性の遺伝子を a とする。(1)～(4) は組み合わせを **AA・Aa・aa** の順に比とともに、(5)～(7) は比を、(8)～(10) は数値だけを書きなさい。

遺伝子の表し方	顕性（優性）の形質を現す遺伝子を A 、潜性（劣性）の形質を現す遺伝子を a と書く。子は両親から 1 つずつ遺伝子を受けつぐ
形質の出方	AA・Aa は 顕性形質 、 aa だけが 潜性形質 を現す
分離の法則	対になっている遺伝子は、生殖細胞ができるとき 分かれて別々の細胞に入る
答え方	組み合わせは AA・Aa・aa の順に、比とともに書く（例 AA:Aa=1:1）。1 種類しか出ないときは記号だけを書く

- (1)

子の遺伝子

遺伝子の組み合わせが **Aa** と **Aa** の親をかけ合わせた。子に現れる遺伝子の組み合わせを書きなさい。

答
- (2)

子の遺伝子

遺伝子の組み合わせが **Aa** と **aa** の親をかけ合わせた。子に現れる遺伝子の組み合わせを書きなさい。

答
- (3)

子の遺伝子

遺伝子の組み合わせが **AA** と **Aa** の親をかけ合わせた。子に現れる遺伝子の組み合わせを書きなさい。

答
- (4)

子の遺伝子

遺伝子の組み合わせが **aa** と **Aa** の親をかけ合わせた。子に現れる遺伝子の組み合わせを書きなさい。

答
- (5)

形質の比

遺伝子の組み合わせが **Aa** と **aa** の親をかけ合わせた。子に現れる**顕性形質：潜性形質**の比を、最も簡単な整数の比で答えなさい（潜性が出ないときは 1:0）。

答
- (6)

形質の比

遺伝子の組み合わせが **AA** と **aa** の親をかけ合わせた。子に現れる**顕性形質：潜性形質**の比を、最も簡単な整数の比で答えなさい（潜性が出ないときは 1:0）。

答
- (7)

形質の比

遺伝子の組み合わせが **aa** と **Aa** の親をかけ合わせた。子に現れる**顕性形質：潜性形質**の比を、最も簡単な整数の比で答えなさい（潜性が出ないときは 1:0）。

答
- (8)

個体数

遺伝子の組み合わせが **Aa** と **Aa** の親をかけ合わせ、子が全部で **2000** 個体できた。潜性形質を現すものはおよそ何個体か。

答
- (9)

個体数

遺伝子の組み合わせが **Aa** と **aa** の親をかけ合わせ、子が全部で **1600** 個体できた。潜性形質を現すものはおよそ何個体か。

答
- (10)

個体数

遺伝子の組み合わせが **aa** と **Aa** の親をかけ合わせ、子が全部で **200** 個体できた。潜性形質を現すものはおよそ何個体か。

答

顕性の遺伝子を A、潜性の遺伝子を a とする。(1)～(4) は組み合わせを **AA・Aa・aa** の順に比とともに、(5)～(7) は比を、(8)～(10) は数値だけを書きなさい。

遺伝子の表し方	顕性(優性)の形質を現す遺伝子を A 、潜性(劣性)の形質を現す遺伝子を a と書く。子は両親から 1 つずつ遺伝子を受けつぐ
形質の出方	AA・Aa は顕性形質、 aa だけが潜性形質を現す
分離の法則	対になっている遺伝子は、生殖細胞ができるとき 分かれて別々の細胞に入る
答え方	組み合わせは AA・Aa・aa の順に、比とともに書く(例 AA:Aa=1:1)。1 種類しか出ないときは記号だけを書く

- (1) 子の遺伝子 遺伝子の組み合わせが **Aa** と **Aa** の親をかけ合わせた。子に現れる遺伝子の組み合わせを書きなさい。
 答 **AA:Aa:aa=1:2:1**
 AA 1 Aa 2 aa 1
- (2) 子の遺伝子 遺伝子の組み合わせが **Aa** と **aa** の親をかけ合わせた。子に現れる遺伝子の組み合わせを書きなさい。
 答 **Aa:aa=1:1**
 Aa 2 aa 2
- (3) 子の遺伝子 遺伝子の組み合わせが **AA** と **Aa** の親をかけ合わせた。子に現れる遺伝子の組み合わせを書きなさい。
 答 **AA:Aa=1:1**
 AA 2 Aa 2
- (4) 子の遺伝子 遺伝子の組み合わせが **aa** と **Aa** の親をかけ合わせた。子に現れる遺伝子の組み合わせを書きなさい。
 答 **Aa:aa=1:1**
 Aa 2 aa 2
- (5) 形質の比 遺伝子の組み合わせが **Aa** と **aa** の親をかけ合わせた。子に現れる**顕性形質:潜性形質**の比を、最も簡単な整数の比で答えなさい(潜性が出ないときは 1:0)。
 答 **1:1**
 子は Aa:aa=1:1。aa だけが潜性形質
- (6) 形質の比 遺伝子の組み合わせが **AA** と **aa** の親をかけ合わせた。子に現れる**顕性形質:潜性形質**の比を、最も簡単な整数の比で答えなさい(潜性が出ないときは 1:0)。
 答 **1:0**
 子は Aa:aa だけが潜性形質
- (7) 形質の比 遺伝子の組み合わせが **aa** と **Aa** の親をかけ合わせた。子に現れる**顕性形質:潜性形質**の比を、最も簡単な整数の比で答えなさい(潜性が出ないときは 1:0)。
 答 **1:1**
 子は Aa:aa=1:1。aa だけが潜性形質
- (8) 個体数 遺伝子の組み合わせが **Aa** と **Aa** の親をかけ合わせ、子が全部で **2000** 個体できた。潜性形質を現すものはおよそ何個体か。
 答 **500**
 潜性は 3:1 のうちの潜性ぶん → 500 個体
- (9) 個体数 遺伝子の組み合わせが **Aa** と **aa** の親をかけ合わせ、子が全部で **1600** 個体できた。潜性形質を現すものはおよそ何個体か。
 答 **800**
 潜性は 1:1 のうちの潜性ぶん → 800 個体
- (10) 個体数 遺伝子の組み合わせが **aa** と **Aa** の親をかけ合わせ、子が全部で **200** 個体できた。潜性形質を現すものはおよそ何個体か。
 答 **100**
 潜性は 1:1 のうちの潜性ぶん → 100 個体